

クラウドクレジット・ファンディング合同会社

2021年8月16日

メキシコ太陽光事業者支援ファンド1号及び2号

分配時報告

本ファンドに関しまして、2020年10月29日付けのレポート「メキシコ太陽光事業者支援ファンド1号及び2号契約期間延長のお知らせ」にてご報告のとおり、本件匿名組合契約の契約期間を延長し、2021年10月末日を延長後の契約期間満了日とさせていただきます。その後の状況及び2021年7月期における本ファンドシリーズの投資家様への分配についてご報告いたします。

本ファンドの概況

本ファンドにおいてクラウドクレジット・ファンディング合同会社（以下、「本営業者」という）は Crowdfunder Estonia OÜ（以下、「本営業者エストニアグループ会社」という）にメキシコペソ建てで貸付を行い、本営業者エストニアグループ会社はこの貸付金を原資に、(案件①)メキシコ合衆国にて商業施設及び住宅向け太陽光発電システムの販売設置を行っている環境インフラ支援企業Q社（以下、「Q社」という）に対して貸付を行うとともに、(案件②) Mintos という P2P レンディングプラットフォームを介して、ジョージア（旧グルジア共和国）の会社 Creamfinance Georgia LLC の取り扱う個人向けローン債権の購入を行いました。

Q社は2013年に設立された会社で2016年より太陽光発電システムの販売を開始しております。販路は顧客への直接販売に加え、代理店（主に太陽光発電システムの設置販売業者）を通じた販売も行っています。またその代理店と提携して、太陽光発電システムの設置代金をQ社が顧客に代わって代理店に支払い、顧客はその設置代金+利息を分割払いでQ社に返済することができるウェブサイトも運営しております。

契約期間延長の事由

本営業者は、2020年5月にQ社の最高経営責任者より、同年10月と11月に返済を予定していた本ファンド1号及び2号に係る借入金につき、満額の返済ができないという連絡を受けました。その理由は次のとおりでした。

- (1) 約2年前にQ社が本営業者エストニアグループ会社から借入をした時点では、Q社は本営業者エストニアグループ会社とは異なる、第三者の会社またはファンドから更なる資金調達（借入金及び資本金の受入れ）を予定していましたが、実施できていません。（ただし、次の【今後の見通し】に記載したように、本報告書作成時点においてQ社は別の第三者たる会社（以下、「融資検討人」）から資金調達を実施済みです。）

- (2) 同じく約 2 年前の時点では、顧客の設置代金等の分割払い期間が 2 年程度の短い期間の契約も取れるものと想定していたものの、結果として 5 年～10 年の中長期にわたる分割払い期間の契約がほとんどを占めるという結果になってしまったとのことでした。したがって、本営業者エストニアグループ会社からの借入期間である 2 年間と Q 社が実際に顧客に提供している貸付期間（回収期間）にミスマッチが生じてしまいました。

【2021 年 7 月期分配について】

2021 年 7 月において、従来から予定されていた融資検討人から Q 社への貸付（2021 年 6 月期に実施された第一回目の融資に続く、第二回目）が実行され、Q 社はその資金を本営業者エストニアグループ会社への返済に充当いたしました。本営業者エストニアグループ会社はかかる資金をもとに本営業者へ返済し、本営業者は、当該返済資金を原資として、2021 年 7 月期において出資者の皆様への分配を行います。

なお、2021 年 8 月期以降において、Q 社は自社の事業から得る収益をもとに本営業者エストニアグループ会社へ返済を行う予定です。したがって、本営業者エストニアグループ会社は Q 社の事業の状況について引き続きモニタリングを行ってまいります。

2021 年 7 月期分配金額および按分方針について

Q 社は約定返済の一部として、2021 年 7 月 21 日に 70,000.00 USD を本営業者エストニアグループ会社へ支払いました。本営業者エストニアグループ会社は、当該資金から回収に要した費用 4,803.34 USD を差し引いた資金を、本営業者からの借入金の一部返済するかたちで本営業者に対して送金しました。さらに本営業者はその資金を、2021 年 7 月期（8 月払い）の分配金として、分配時点において本営業者が本営業者エストニアグループ会社に対して保有する債権残高に応じて本ファンドシリーズ各号へ按分して、分配を実施しました。

なお、本ファンド 1 号及び 2 号の各ファンドに対する分配金の按分方針は以下の通りといたします。

- 2021 年 7 月 25 日時点において、各ファンドが本営業者エストニアグループ会社に対して貸付けるローンの未回収元本額と当初約定した未収利息の合計額（メキシコペソ建て）に応じて、各ファンドに対して比例按分いたします。
- 当初想定していた利息額を満額返済できない可能性を考慮し、元本を優先して返済させていただくことといたしました。これは、最終的に元本に毀損が生じる可能性がある中で、利息を優先して払うことで、投資家様において源泉徴収税の負担が分配のたびに生じ、最後に元本の毀損に対応した損失を分配することでトータルでのネット（手取り）の受取り額が減少してしまうので、それを避けるためです。

2021年7月期、本営業者エストニアグループ会社がQ社から受けた返済を原資として、以下の金額（税引き前）を分配させていただきます（単位：円）。

メキシコ太陽光事業者支援ファンド1号	3,892,176
メキシコ太陽光事業者支援ファンド2号	3,308,143

本ファンドにおいて報告すべき事象が起きた際等には、速やかに投資家の皆様にご報告できますよう努めてまいります。

引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号